

暮らしの声を
カタチに

『経験と実績』

プロフィール

- 国立群馬高専・機械工学科卒
- 日本コロムビア(株) ●相鉄建設(株)
- すが義偉(現官房長官)事務所長
- 第48代横浜市会議長

現職 横浜市会議員5期

自民党横浜市支部連合会幹事長
自民党横浜市泉区連合支部支部長
横浜市ボウリング協会会長
学童野球北部球友会会長
親善交流ジュニアリーグ会長
横浜市早朝野球連盟副会長
全日本不動産協会 横浜支部顧問
神奈川県宅地取扱い協会西部支部顧問
横浜市管工事協同組合顧問
横浜市地質調査業協会顧問
神奈川県測量設計業協会顧問

かじむら
充^{みつる}

市会泉区 自民党公認

約束実現に全力投球

1. 待望の開校へ 緑園義務教育校 2022年4月(小中一貫校)

設計が3月に出来上がり、2019年度は建築予算6億円計上へ、秋には建設が始まります。また15,000人の要望活動を記念し、モニュメント作成をするため、緑園都市開発企業に協力をお願いして、記念時計塔などの設置協議を開始します。

2. 旧深谷通信所跡地開発

平成26年6月にアメリカ軍から返還された、直径1キロの円形形状の面積77ヘクタールの広大な土地です。平成30年2月に利用計画を策定し、今年度から環境アセスの手続きに入ります。都市インフラも何もない状態で、今年度は水洗トイレを中央バス停で作ります。暫定利用の少年野球は今年もまた募集します。また今までにない暫定利用としてサッカー場を横浜市サッカー協会が作ります。

跡地利用計画を踏まえ、健康道づくりにも寄与する外周道路(延長3km、幅員50m、標準部として2車線車道・歩道・ジョギング道・自転車道)などを作ります。



梶村充事務所

外周道路イメージ

〒245-0013 横浜市泉区中田東3-19-5 TEL. 045-806-1051 FAX. 045-806-1053 Mail:office@m-kaiimura.com

3. 子どもたちが安全安心に通学するスクールゾーン整備

通学路交通安全対策事業として 10 か所の整備をします。

3-1. 萩丸交差点(伊勢山小) 3-2. 中田東 4-57 から中田北 2-14 までの 450m(東中田小)

3-3. JA 南総合センターの向かい側((中田中の外周道路に) 3-4. 赤坂橋交差点(中和田南小)等

4. 市民との協同・地域防災の要消防団の消防器具置場の整備

年間数棟建設から十数棟建設へと市民協同への取り組み強化を図り、

4-1. 上飯田南 4-2. 中田踊場地域などの消防器具置場を新築へ

5. ボトルネック道路混雑の解消へ

5-1. 中田さちが丘線の岡津交差点から緑園都市に向かう渋滞場所の工事開始 2020 年度開通へ

5-2. 権田坂和泉線の新橋西田交差点から岡津・それから名瀬までの歩道付きの工事は 2022 年開通

5-3. 環状 3 号線のすでに用地取得されている中田北 2 丁目あたりから整備

6. 用途地域の柔軟な見直しで買い物難民解消

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の権限が神奈川県からの移譲を受け、横浜市が行う用途地域の見直しを柔軟に行い、最低敷地制限の見直しやコンビニもできない場所の解消を

経験と実績 かじむら 充 は目指します

旧上瀬谷通信施設に国際園芸博覧会の誘致を

花と緑にあふれる環境先進都市 ヨコハマを目指し 都市緑化ヨコハマフェアの成功(600 万人誘客)をガーデンシティ横浜へ 新たに「横浜ローズウィーク」開催(2019 年 3 月～6 月)を経て

●国際園芸博覧会の誘致推進組織の設立をして 2026 年の開催を目指します。

●魅力あふれる新しいテーマパークを誘致します。

●瀬谷駅を起点に博覧会会場や新テーマパーク等へ通じる新交通システムの導入を検討します。

東京へ。横浜へ。直接乗入る泉区の有利さを生かしたまちづくりを。

●残すべき農地は相談の上集約し、大胆な規制改革をして、持続可能なまちづくりを目指します。

●市営地下鉄の駅周辺のリノベーション・用途地域の見直しをし、駅を中心にコンパクトなまちづくりを

コミュニティバスの拡充を

●最寄り駅まで 15 分(徒歩又はバスで)自家用車に頼らない移動が出来る環境を目指します。

●地域住民・交通業者・行政の 3 者をつなぎ、駅や商店街までの移動にコミュニティバスの拡充を

私たちも応援します!!



衆議院議員 官房長官
すが 義偉



衆議院議員
さかい 学



参議院議員
島村 大



県議会議員
田中 信次